

(1) 目的

みどり号は社会教育振興のため、比較的文化的に恵まれない地域の巡回を中心として、県内各地を巡回し社会教育上の諸問題を研究協議し、市町村社会教育の振興と県民資質の向上をはかる。

(2) 期日、会場、参加者数

期日	管内	参加者	巡回市町村
42.1.18~20	信夫	603	飯野町
41.11.28~30	安達	195	大玉村、安達町
41.7.6~9	岩瀬	434	岩瀬村、長沼町、天栄村、鏡石町
41.6.27~7.1	南会	360	下郷町、田島町、館岩村、椋枝岐村、伊南村、南郷村
41.11.14~16	北会	203	猪苗代町、若松市、磐梯町
41.8.24~27	耶麻	212	西会津町
41.11.17~19	両沼	183	昭和村、三島町、柳津町
41.7.11~14	西白	274	矢吹町、中島村、東村、表郷村
41.8.9~11	東白	202	矢祭町、棚倉町
41.7.19~22	石川	252	平田村、古殿町、玉川村、大東村
41.9.26~28	田村	290	都路村、大越町、小野町、三春町
42.2.7~10	いわき	265	いわき市
42.1.23~26	双葉	305	浪江町、大熊町、広野町、川内村
41.12.14~17	相馬	175	新地村、相馬市、原町市、飯館村

(3) 講師・助言者

社会教育課員、各教育事務所社会教育担当者

(4) 効果

辺地の巡回を中心として県内各地80ヵ所に会場をもち、婦人団体、婦人学級、青少年団体、青年、少年、一般成人等町村の小集団での集会において社会教育の諸問題について協議し、地域の社会教育の理解を深めたものと思う。

7 積慶寮の利用状況

- 場所 耶麻郡猪苗代町土町（磐梯山登山口）
- 収容人員 60名~80名
- 利用の状況

月	利用件数	利用人員(延)	月	利用件数	利用人員(延)
4	1	6	10	1	22
5	2	20	11	1	7
6	1	52	12	3	118
7	14	458	1	7	796
8	8	438	2	12	527
9	4	88	3	5	126

8 昭和41年度出版資料

出版資料名	部門	規格	頁数	発行部数	編集のねらい
社会教育	一般	B 5	20	毎月2,000	年12回発行、毎月社会教育の諸問題についての論説、実践報告、解説等をのせ、本県社会教育振興をはかるねらいで関係者の利用に供した。月ごとに特集している。
社会教育指針	〃	A 5	100	700	昭和42年度の社会教育行政をすすめる指針として、社会教育関係事項、現状と問題点、対策の方針、各事業計画、基礎資料等を編集した。
社会教育委員研究協議会資料	〃	B 5	56	120	研究協会の資料として作成したもので、委員の構成、職務、公民館運営審議会、国庫補助関係等の内容を編集し、社会教育委員の研究資料とした。
社会教育研究協議会資料	〃	B 5	54	800	各方部3町1村で開催した協議資料で、総合社会教育の進め方、児童福祉、生活指導、市民性の向上、農業後継者教育、明るく正しい選挙、中小企業の問題等を編集した。
市町村社会教育主事研修会実施報告書	〃	A 5	50	300	各講師の講義内容の記録を中心として集録したもので、社会教育主事として必要な基礎的教養等今後の任務遂行上の参考資料とする。
総合社会教育研究指定市町村研究報告書	〃	B 5	69	300	昭和40、41年度総合社会教育研究指定各市町村の研究成果を集録している。
昭和41年度公民館職員研修会資料	〃	B 5	500	500	昭和41年度公民館職員研修会の講義内容を中心に集録したものである。公民館の事業の運営、特に学級講座の運営と視聴覚教材の活用、レクリエーション活動等について解説を加え、自己研修にも役立つ面が多い。
社会教育統計要覧	〃	B 5	73	300	社会教育に関する統計調査について掲げてある
福島県青年学級生大会資料	青年	B 5	32	500	青年学級生大会の資料として、学習体験発表者の発表要項および本県の青年学級の状況、方向等について集録したものである。
少年の生活指導	少年	A 5	60	500	少年の生活指導についての基本的な考え方、方法等を中心として、県内で少年教育を積極的に推進している市町の事例などを集録したものである。
新就職者のために	青年	B 6	17	600	中学校を卒業し、直ちに就職した青年のため、働きながら学ぶ方法、職場生活の心得、団体活動など新就職者のハンドブックとして編集したものである。
あすをになう福島の青年	青年	B 5	60	800	昭和41年度青年国内研修生の現地における生活、文化、産業、教育等について調査、研修したことのレポートを集録したものである。
青少年団体指導者ハンドブック資料編	青少年	B 6	80	500	青少年団体指導者のために団体指導に必要な技術資料についてまとめたものである。青年学級における生活指導、年長青年学級職業（農業科）学習課程編成